

国際関係論 I

科目ナンバリング INR-201
選択必修 2単位

日暮 吉延

1. 授業の概要(ねらい)

この講義の目的は、国際政治理論やさまざまな具体的事例に関する検討を通じて、国際政治に関する理解を深めることです。授業では、国際紛争、外交政策、国際レジーム、諸外国の政治などに関する具体的なトピックを取り上げ、国際関係の力学について客観的に検討します。

前期はアメリカ合衆国の政治・外交について歴史的 분석を中心に検討します。

2. 授業の到達目標

- 1) 国際関係に関する基礎的な知識を修得し、政治の仕組みを他者に説明できる。
- 2) 諸国家間の権力闘争、国際政治と国内政治の違いを理解できる。
- 3) 国際政治における問題の所在と解決方法を理解できる。
- 4) 人間・組織・国家に関するリアルな見方を修得する。

3. 成績評価の方法および基準

試験の成績(90%)、ディスカッション・ペーパー、授業への貢献度(10%)等を評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

特定の教科書は使用せず、授業中に参考資料を配付します。

参考文献

和田光弘ほか 『シリーズ アメリカ合衆国史』全4巻 岩波新書

5. 準備学修の内容

毎回、自分でとったノートになるべく当日中に一度、読み返すこと。疑問に思った部分があれば、事典等で調べたり、文章の修正をしたりすること。この簡単な作業をするだけでも学習成果は相当に上がるはずです。

6. その他履修上の注意事項

充実したノートを自分自身で作成することが重要です。その理由は二つ。(1) 講義を聴いて「ここは重要だ」と自分が判断した部分を迅速にメモする(ノートをとる)ことは、社会に出てから必要となる「問題のポイントをつかむ力」「判断力」をつける訓練になります。(2) 人間は残念ながら物事をどうしても忘れてしまうので、覚えておくためにメモ(覚え書き、備忘録)をとることが必要です。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス、アメリカの政治外交
- 【第2回】 植民地の時代
- 【第3回】 アメリカ独立戦争の勃発
- 【第4回】 合衆国憲法の制定
- 【第5回】 アメリカ人のアイデンティティ
- 【第6回】 アメリカの三権分立(1)
- 【第7回】 アメリカの三権分立(2)
- 【第8回】 アメリカの政党政治(1)
- 【第9回】 アメリカの政党政治(2)
- 【第10回】 アメリカの西漸運動
- 【第11回】 南北戦争の展開
- 【第12回】 孤立主義の意味
(前後の時期、オンライン授業公開)
- 【第13回】 門戸開放政策、国際主義
- 【第14回】 試験、および議論のフィードバック(授業内での解説)
- 【第15回】 オンライン授業:アメリカの外交解説(第12回授業と同時期に公開)